

指定管理者総合評価シート

1 施設の概要

施設名	金子新田会館	所在地	三条市金子新田丙906番地1
設置目的	市民の福祉増進と生活文化の向上を図る		
規模	<ul style="list-style-type: none"> 延床面積 268.49㎡ 敷地面積 1445.96㎡ 構造:鉄骨造2階建 室名(和室、会議室、相談室、大集会室、談話室等) 	設置年月日	昭和55年1月7日

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	三条中小企業共同工場協同組合連合会	指定期間	平成30年4月1日から令和5年3月31日まで			
指定管理業務の内容	施設の管理運営、施設の目的達成に必要な事業の実施等	指定管理料(千円)	H30	1,000千円	R3	1,013千円
			R1	1,013千円	R4	1,013千円
			R2	1,013千円		
導入効果	<p>①収支の状況 導入前収支差引合計額(4,900,364円(=1,225,091円×4年間分))と4年間の指定管理料合計を比較すると、849千円の縮減となっている。自主的な修繕等、経費の削減努力がうかがえる。</p> <p>②施設の利用状況 直當時の利用率と比較すると減っている。指定管理移行後は、自主事業等が減り、利用者が固定化され、利用促進の効果が現れている。</p> <p>③サービス向上への取組み 目標設定等を行っていないが、常に利用者の視点に立った親切・丁寧な対応を心掛けている。</p>					

3 総合評価(総括)

管理運営状況評価	最高配点	50 点中	34 点	配点評価	B
評価	<ul style="list-style-type: none"> 近年、自主事業として無償提供してきた地域企業の健康診断場所の利用を有料化とするなど、利用料収入の改善に取り組んできた。 一方で、収入源としての自主事業の計画までは行うことができず、利用客の固定化が起こっていたことは否めない。よって、利用率の大きな上昇も促せなかった。 しかし、経年劣化による施設修繕費を少しでも抑えるために、日頃からの施設の掃除や管理に力を入れていることは評価する部分である。 				
今後の方針	管理運営方法の見直し				
	今後の管理形態	・現指定管理者への施設の譲与			
	理由	・三条市公共施設再配置計画に基づき地元への譲渡を検討してきたところ、「現状と同様の公共的な利用で利用していきたい」旨の希望を頂いたため、施設周辺の企業の利用を見込んだ地元への譲与として対応するもの。			
	指定管理者制度を更新する場合				
	選定方法				
	非公募の場合、その理由				